

## 香川大学

資料6-2

参画：株式会社百十四銀行、114地域みらいデザイン株式会社、  
香川県土木部都市計画課、高松市都市整備局、三咲デザイン合同会社

### 新規モビリティおよび都市計画の仮想実証実験と 地域住民との対話プラットフォームの構築

- 事業概要：（目的）高松駅周辺のサンポート地区から丸亀町商店街地区までの、  
人流の円滑な移動を実現（より一層の賑わいの創出）を可能とする対話プラットフォームの構築  
（場所）香川大学イノベーションデザイン研究所  
（内容）メタバース@デジタル高松を活用した、事業者および地域  
住民参加型のワークショップおよびシンポジウムの開催による意見集約



- 成果・評価：メタバース技術を活用した都市計画の企画検討段階での仮想検証ツールを整備し、住民・関係機関との対話のネットワークを整備した。地域創生の観点での、インフラ整備、地域モビリティ再編の評価プラットフォームとしての新規性および有用性を確認した。  
○今後の課題：新規に提案したメタバースでの仮想実証実験の方法論を活用し、関連団体と連携した、高松駅周辺の円滑な人流の移動を実現できる施策の提言に向けた取り組みを開始する。  
○交付決定額：4,460,000円

当取組みの問い合わせ先：香川大学創造工学部 鈴木 桂輔  
高松市林町2217-20 香川大学林町キャンパス  
(TEL) 087-864-2323 (e-mail) suzuki.keisuke@kagawa-u.ac.jp

## 香川大学

参画：(株)石垣、オリエンタルモーター(株)、(株)タダノ、ユニコム(株)  
(株)レクザム、香川県教育委員会

### かがわの会社探検

- 事業概要：（目的）工場見学と工作教室を組み合わせせた活動で、地域の子どもたちおよび保護者に、地域企業と理科・算数への関心を持ってもらい、将来県内で活躍する理系人材を育成しつつ、保護者の地域企業の認知度を高める。

令和7年	7月28日(月)	7月29日(火)	7月30日(水)	8月5日(火)	8月6日(水)
(日時)	13:00 -16:00	13:00 -16:30	13:00 -16:00	13:00 -16:00	13:00 -16:00
(場所)	オリエンタル(株)	(株)タダノ	(株)レクザム	(株)石垣	ユニコム(株)
(内容)	工作教室（電流イライラ迷路）を製作後、工場見学を行った。 参加：22組	工作教室（クレーンゲーム）を製作後、工場見学を行った。 参加：42組	工作教室（3Dアート体験）を製作後、工場見学を行った。 参加：21組	工作教室（アクアリウム）を行った後、工場見学を行った。 参加：40組	工作教室（水鉄砲づくり）を行った後、工場見学を行った。 参加：19組



- 成果・評価：参加者、協力企業からも、高い評価をいただいたが、のべ140組の募集に対して1,100を超える応募があり、地域において高い関心を持たれていることがわかった。  
○今後の課題：参加企業の拡充、満足度向上のための実施内容の見直し  
○交付決定額：260,000円

当取組みの問い合わせ先：香川大学創造工学部（かがわ源内ネットワーク） 石原 秀則  
(TEL) 087-864-2368 (URL) <https://kagawa-gennai.net>

## 香川大学

参画：四国地質調査業協会香川支部、香川県、土庄町、小豆島町、讃岐ジオパーク構想推進準備委員会

### 大地の成り立ちから香川の魅力を発見・発信する せとうち讃岐ジオパーク構想推進モデルの構築 in 小豆島

○事業概要：(目的) 小豆島をモデル地域としたジオパーク構想推進モデルを構築するとともに、その実践を通じて地域課題の解決を図る。

(場所) 土庄町、小豆島町

(内容) 地域のジオ資源の評価とサイト選定、高校生と地域住民等によるジオストーリー作成、高校生を対象とした小豆島ジオツアーの実施、地質調査業界との連携事業

○成果・評価：小豆島報告会(1月31日)、高松でのシンポジウム(2月10日)で成果報告と情報発信実施、ジオツアー、報告会、シンポジウム後、アンケートによる評価

○今後の課題：小豆島で行ったジオ資源の評価をモデルケースとして、令和8年度、9年度と香川県下に広げる予定



サイト選定現地研修会



高校生のためのジオツアー

○交付決定額：3,679,000円

当取組みの問い合わせ先：香川大学四国危機管理教育・研究・地域連携機構 長谷川修一

087-832-1667/hasegawa.Shuichi@kagawa-u.ac.jp

せとうち讃岐ジオパーク構想推進モデルの構築 in 小豆島 報告会

1月31日(土) 13:30-15:40

会場：小豆島、土庄町立第一ホール (香川大学小豆島校舎 2084-1)

申込：申込フォームから申し込みください。https://forms.gle/1111111111111111

※申込受付は、申し込み締め切りを過ぎた場合は、申し込みできません。

主催：香川大学四国危機管理教育・研究・地域連携機構  
 主幹：長谷川 修一、土庄町、小豆島町、四国地質調査業協会(支部)  
 協賛先：香川大学四国危機管理教育・研究・地域連携機構(事務局) 087-832-1667、hasegawa.shuichi@kagawa-u.ac.jp

せとうち讃岐 をユネスコ世界ジオパークに！シンポジウム

令和8年2月10日(火) 13:00-16:35

会場：12:30 - 参加費無料

13:00-13:05 開会挨拶 香川大学学長 上野 洋一  
 13:05-13:10 基壇挨拶 香川大学 副学長 高橋 洋一  
 13:10-13:15 基壇挨拶 香川大学 学長 高橋 洋一  
 13:15-13:45 讃岐のジオ資源の現状と課題 香川大学 学長 高橋 洋一  
 13:45-14:45 基壇挨拶 小豆島ジオパーク推進準備委員会 代表 長谷川 修一

14:45-15:00 基壇挨拶 香川大学 学長 高橋 洋一  
 15:00-15:30 基壇挨拶 香川大学 学長 高橋 洋一  
 15:30-16:35 基壇挨拶 香川大学 学長 高橋 洋一

主催：香川大学四国危機管理教育・研究・地域連携機構  
 主幹：長谷川 修一、土庄町、小豆島町、四国地質調査業協会(支部)  
 協賛先：香川大学四国危機管理教育・研究・地域連携機構(事務局) 087-832-1667、hasegawa.shuichi@kagawa-u.ac.jp

## 香川大学

参画：徳島文理大学、香川県、香川県教育委員会、高松市教育委員会、香川県教育センター、日本興業(株)、四国計測工業(株)、タダノ(株)、(株)富士クリーン

### ダイバーシティ理系選択応援プロジェクト

○事業概要：(目的) 実験・観察を通して体験する機会を設けることで、理系分野を身近に感じ、学問的関心を高められるような事業を実施し、理系における女子児童生徒の進路選択を支える体制づくりを目指す。

(場所) 徳島文理大学、香川大学、香川大学教育学部附属坂出小学校、香川大学教育学部附属坂出中学校、坂出高等学校、高松第一高等学校、(株)富士クリーン

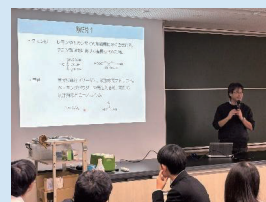
(内容) ①サイエンス展(8/9、10)、②教員向け研修(8/5)、③研究交流発表会(7/2)、④出前授業(11/13、12/5、1/22、23)、⑤オープンスクール(11/23)、⑥ラボ訪問(12/20)、⑦企業訪問(2/14)

延べ参加人数 1,265人

○成果・評価：事業の実施により、参加者が理系分野に関心を持ち、理系進路選択への可能性を見いだせたと考える。

○今後の課題：事業を継続的に実施するために、予算確保・関係機関との調整等が必要不可欠である。

○交付決定額：2,792,000円



当取組みの問い合わせ先：香川大学ダイバーシティ推進室  
香川県高松市幸町1-1

(TEL) 087-832-1055

(e-mail) diversity-i-h@kagawa-u.ac.jp

## 香川大学

参画：（株）リコージャパン、日本マイクロソフト（株）、高松商工会議所  
香川県デジタル戦略課

### 産学官共創によるDX人材リスキリングプログラムの設計開発とその実践

#### ○事業概要

(目的)香川県内の中小企業のリスキリングにむけた人材育成

(場所)香川大学 ※オンライン含む

(内容)・DX推進のためのシンポジウム開催

・ノーコード・ローコードシステムの開発スキル習得のためのハンズオンセミナー開催

○成果・評価：KadaiDXシンポジウム(8/1)を開催し、150名が参加

KadaiDX塾(1/30)を開催し、306名が参加

○今後の課題：中小企業以外の県内自治体・教育機関への普及、補助金終了後における事業としての自立

○交付決定額：175,000円



当取組みの問い合わせ先：香川大学 情報部 情報企画課 武田

香川県高松市幸町2番1号

(TEL) 087-832-1024 (URL) <https://dx-labo.kagawa-u.ac.jp/>

## 香川大学

参画：徳島文理大学、西日本放送サービス(株)、NTTドコモビジネス（株）  
小豆島中央病院、香川県

#### ○事業概要： AI技術を活用した香川県医療人材育成支援事業

(目的) AI(人工知能)技術とMixed Reality(複合現実:MR)技術を活用した遠隔教育・業務支援システムを開発し、医療機関および養成校が抱える臨床工学技士の人材不足と教育・指導体制の課題解決を目指す。

(場所) 香川大学医学部附属病院、小豆島中央病院、徳島文理大学

必要な情報を実空間に重ね合わせ表示し、あらかじめ登録した文書

(内容) データを参照して単発の問い合わせを可能にする業務支援システムを構築した。あわせて、医療現場を想定した環境下において評価試験を実施し、本システムの有用性および今後の課題を検証した。

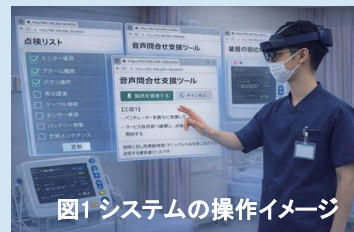


図1 システムの操作イメージ



図2 病院内試験の様子

#### ○成果・評価：

AI処理用サーバPCから離れた小豆島中央病院において、無線回線を用いた通信環境下で、システムの安定動作およびハンズフリーでの操作・情報参照の有用性を確認した。あわせて、現場の臨床工学技士を対象としたアンケート調査により、業務負担軽減等について肯定的な評価が得られた。

#### ○今後の課題：

情報参照データベースの拡大および音声問い合わせにおける検索精度の向上、ならびに適用事例の拡大

○交付決定額：3,000,000円

当取組みの問い合わせ先：香川大学医学部附属病院 光家努

(TEL) 087-891-2440 (e-mail) [mitsuie.tsutomu@kagawa-u.ac.jp](mailto:mitsuie.tsutomu@kagawa-u.ac.jp)

## 高松大学・高松短期大学

参画：多田善昭建築設計事務所、香川県立志度高等学校、香川県立石田高等学校、さぬき市、さぬき市観光協会

### 建築家・山本忠司の作品によるさぬき市の魅力向上事業

- 事業概要：（目的） 高校生と大学生が地元の建築作品の検証と魅力の発信を行う。市民のシビックプライドの醸成と交流人口の増加に貢献する。
- （場所） さぬき市野外音楽広場テアトロン、門入ブリッジ、他
- （内容） 香川県立志度高等学校によるドローン撮影  
香川県立石田高等学校による地形測量  
高松大学・高松短期大学によるPR動画の編集とリーフレットの作成など
- 成果・評価：活動状況がNHKで放映されたり、読売新聞で記事化されたりすることにより、多くの人々の関心を呼んだ。作品の見学者が増加した
- 今後の課題：PR動画及びリーフレットの情報の拡大。作品の現地案内の仕方
- 交付決定額：1,110,000円



当取組みの問い合わせ先：高松大学・高松短期大学  
地域連携センター・ビジネスデザイン学科 西岡達哉  
高松市春日町960  
(TEL) 087-841-3255 (e-mail) k45305@takamatsu-u.ac.jp

## 香川高等専門学校

参画：高松市、(有)島本石材工業

### 高松市の地域観光活性化に寄与する基本アプリの性能評価事業

- 事業概要：（目的） 高松市の地域観光活性化に寄与するツールとして基本アプリによる性能評価事業を実施し、地域社会への貢献や参画学生の地元愛育成を実施すること。
- （場所） 香川高等専門学校、屋島山上等
- （内容） 開放特許 光IDを活用した、学生によるアイデアピッチイベント及びアプリ開発を実施する。
- 成果・評価：アイデアピッチイベントを開催した。また、12/12(金)屋島山上での光IDスタンラリーイベントでは、161名が参加した。
- 今後の課題：地域観光活性化イベントを継続すること。
- 交付決定額：2,000,000円



当取組みの問い合わせ先：香川高等専門学校  
香川県高松市勅使町355  
(TEL) 087-869-3818 (e-mail) kenkyu@t.kagawa-nct.ac.jp

## 大学・地域共創プラットフォーム香川産学官共創チャレンジ支援補助金活用事業（9/15）

小豆島町

参画：香川大学経済学部、香川大学教育学部附属高松小学校、香川県立小豆島中央高等学校、土庄町、一般社団法人小豆島・瀬戸内エリアマネジメント協会、シナネンモビリティPLUS株式会社、株式会社JTB高松支店

### わたしたちの街を走る 未来担い手育成プロジェクト

#### ○事業概要：

(目的)シェアサイクルと景観づくりを題材に、次世代の子どもたちが「自分の住む地域に何が必要か」を考え、産学官連携のもと授業・ワークショップ・実装・振り返りを一体的に行うことで、DXリテラシーと地域課題解決力を育むことを目的とする。

(日時)【シェアサイクル】①2025年9月12日 ②11月7日 ③11月8日 ④2026年1月10日 ⑤2月1日 ⑥2月19日

【景観まちづくり】①2025年10月17日 ②10月31日 ③12月7日 ④2026年2月1日

(場所)【シェアサイクル】①小豆島中央高校 ②③小豆島ふるさと荘交流センター ④香川大学教育学部附属高松小学校 ⑤道の駅小豆島ふるさと村 ⑥宇多津町保健センター

【景観まちづくり】①小豆島中央高校 ②オンライン ③小豆島 ④道の駅小豆島ふるさと村

(内容)【シェアサイクル】①高校生授業(DX・シェアサイクル) ②自治体職員・大学生データ活用ワークショップ ③小学生・高校生ステーション視察&看板デザイン構想ワークショップ ④小学生デザイン具体化ワークショップ ⑤看板デザイン成果発表会 ⑥自治体職員・大学生データ活用ワークショップ

【景観まちづくり】①高校生授業(シーニックススポット) ②シーニックススポット抽出ワーク ③シーニックススポット創出フィールドワーク(チェアリング) ④シーニックススポット創出成果発表会

○成果・評価：【シェアサイクル】小学生と高校生が協働し、地域資源や観光客の視点を意識したフィールドワークを実施した。シェアサイクルへの理解を深めながら、利用者にとって分かりやすく、地域の魅力が伝わる看板デザインの完成を目指し、主体的に取り組む学びの場となった。

【景観まちづくり】高校生と大学生が地域の景観価値を主体的に捉え直し、チェアリングによる滞在体験を通じた新たなシーニックススポットの可能性を具体化した。若者視点による情報発信により、景観まちづくりの新たな評価軸と発信手法を提示した。

○今後の課題：【シェアサイクル】看板整備を起点に、利用状況や利用者の声を踏まえた継続的な改善と、設置エリアの拡大を図る必要がある。

【景観まちづくり】創出したシーニックススポットを一過性に終わらせず、観光体験として地域に定着させるとともに、次世代が継続的に関われる仕組みづくりが求められる。

○交付決定額：2,487,000円



当取組みの問い合わせ先：小豆島町役場企画財政課 青木 賢二  
(TEL) 0879-82-7000 (e-mail) olive-kikaku015@shodoshima.lg.jp

## 大学・地域共創プラットフォーム香川産学官共創チャレンジ支援補助金活用事業（10/15）

### 三豊市

参画：香川高等専門学校詫間キャンパス、暮らしの交通株式会社

### 学生の自由な挑戦を地域事業者コミュニティが伴走する

### 三豊市ローカルネットチャレンジプログラム

○事業概要：(目的)地域内で活躍する若手起業家が、技術力のある高専生に対し、地域フィールドワークや伴走支援を行うことで、シビックプライド・アントレプレナーシップの創出を支援し、地域内起業意欲の掘り起こしを行う。

(日時) 令和7年6月15日(日)

令和7年6月15日(日)

(日時) 令和8年1月24日(土)

(起業家) 瀬戸内ReFarming(株)

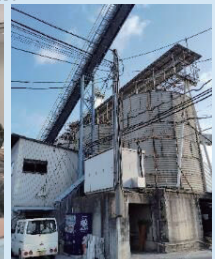
暮らしの交通(株)

(起業家) 大成生コン(株)

(内容) 地域フィールドワーク実施。20代で移住者である横山代表から、農業と移住を組み合わせたローカルスタートアップビジネスのプレゼンを聞く。

若手企業家である田島代表から、アイデアソン実施に向けての講義と実際に交通・観光・空き家の3つのテーマでアイデアソンを実施し、チームでプレゼンを実施。

(内容) 会社見学。香川高専卒の三宅社長から社会人生活、事業承継後の現在、これからのプレゼンを聞く。8名参加



○成果・評価：学生・企業共に、接点や関わりしろがあれば、協業したい意向が一定数あることが分かった。異なる立場の方が集まることで、新しい何かが生み出される可能性を感じた。

○今後の課題：学生の参加者拡大、伴走企業数、業種等の拡大 ※2/23に発表会実施予定

○交付決定額：1,982,000円

当取組みの問い合わせ先：三豊市政策部地域戦略課 坪井和輝  
(TEL) 0875-73-3011 (Mail) chiiki@city.mitoyo.lg.jp

## 高松商工会議所

参画：高松大学・高松短期大学、香川県

### 県内大学生向け就活講座 ～学校での学びとキャリアを接続する～

#### ○事業概要：

- (目的) ①学生と社会人のギャップへの理解を深め、早期離職の抑制を図る。  
②企業から学生に対し、就職活動に有益な情報の提供  
③県内企業情報獲得による県内就職意識の醸成を図る

(場所) サンポートホール高松 6階 62・63会議室

(内容) 就活講座：探究学習を通して自己理解を深め、進路を整理

交流会：県内企業と対話し、価値観に合う働き方や就活のポイントを学ぶ

- 成果・評価：参加学生数：5名  
参加企業数：10社  
参加者満足度：91%  
(学生・企業含む)



- 今後の課題：参加学生確保のため、広報戦略見直し・効果的な情報発信。  
対象年齢を高校生・中学生まで広げたキャリア教育の早期化。

○交付決定額：93,000円

当取組みの問い合わせ先：高松商工会議所 事業推進部 産業・人材課  
(TEL) 087-825-3518 (e-mail) sangyou@takacci.or.jp

## 高松商工会議所

参画：徳島文理大学、香川県

### 人手不足調査事業

#### ○事業概要：

- (目的) 香川県内の人手不足に対し、効果的な対策を講じるため、どの業種・職種（あるいは正規・非正規や新卒・中途の別）で、何名不足しているのかを明らかにした基礎資料を作成する。

(対象) 県内に本店が所在する正社員数20名以上の企業のうち、  
香川県産業比率（業種別企業比率）に応じて抽出された1000社

(内容) 職種別採用目標及び実績に関するアンケート

- 成果・評価：①採用状況は二極化。  
採用計画・目標未達企業では広報強化より賃上げを優先している。  
②採用計画の達成状況に関わらず、約3分の2の企業が人手不足を実感。  
③人手不足の背景は企業ごとに多様。  
④人手不足への対策の主流は賃金アップ。

- 今後の課題：今回の結果が、循環的要因なのか構造的要因なのかの検証も含めて、  
調査の継続が求められる。

○交付決定額：1,853,000円

当取組みの問い合わせ先：高松商工会議所 事業推進部 産業・人材課  
(TEL) 087-825-3518 (e-mail) sangyou@takacci.or.jp

## 徳島文理大学

参画：高松大学、香川短期大学、せとうち観光専門職短期大学、(有)鎌野鉄工所、(株)エースシステム、(株)レディ薬局、(株)空撮技研、(一社)岡山県ドローン協会、JA香川県、香川県、高松市、さぬき市、宇多津町

### 香川わくわく子ども大学

- 事業概要： (目的) 小中学生やその保護者に、県内大学等や県内産業に関心を持ってもらい、将来的に香川県に関わるきっかけづくりを図る。  
(開催日) 令和7年7月20日(日)～9月27日(土) 延べ9日間 16講座  
(場所) 徳島文理大学、高松大学、香川短期大学、高松市ヨット競技場、屋島  
(内容) 小中学生を対象に、大学等の教員が講師を務める各大学の特色を生かした講座を県内企業・自治体と連携して開講  
参加者数：小学生173名、中学生11名(親子153組)  
応募数：240組
- 成果・評価： 大学・短期大学が自治体や県内企業等と連携して講座を開設し、幅広い分野の学習を提供することができた。また、多くの小中学生や保護者に県内大学等や県内産業等について関心を持ってもらうきっかけを作ることができた。  
アンケートでは、参加者のうち98.7%が「満足した」と回答した。
- 今後の課題： より多くの希望者に講座を受講してもらえよう、広報手段の検討及び多くの大学等が参加できる協力体制の構築が課題である。
- 交付決定額： 869,000円



当取組みの問い合わせ先：徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター  
香川県高松市浜ノ町8-53  
(TEL) 087-899-7204 (e-mail) renkei@kgw.bunri-u.ac.jp

## 株式会社北四国グラビア印刷

参画：観音寺市食品産業ネットワーク協議会、観音寺市、香川短期大学

### 学生と企業をつなぐ「“学生参画型”業界発掘&インターンプロジェクト」

- 事業概要：  
(目的) 観音寺市の地場産業である食品加工業について、学生の皆さんに広く知っていただき、就職先の候補に入れて頂くためのPR活動。  
香川短期大学の学生に協力していただき、学生目線で企業を取材しPR用のチラシや動画を作り公開する。そして将来的に観音寺市内の食品関連企業への就職につなげる。
- (場所) 観音寺市の食品産業企業  
(株式会社紀州屋、株式会社姫生水産、株式会社北四国グラビア印刷)
- (内容) 取材企業3社  
各社のPRチラシと動画の作成
- 今後の課題：  
継続し参加企業を増やし、継続的な取り組みとしていく。

○交付決定額：  
984,000円



当取組みの問い合わせ先：  
株式会社北四国グラビア印刷 営業部 営業第1チーム 大西貴志  
(TEL) 080-3312-2693 (e-mail) t.onishi@kitashikoku-g.co.jp

## 大学・地域共創プラットフォーム香川

参画：香川大学、香川県商工会議所連合会、香川経済同友会、百十四銀行、香川銀行、香川県

### 香川型中核人材確保プログラム創造事業

○事業概要：(目的)産学官金が連携して県外の高度専門人材を6か月間香川大学の協力研究員として受け入れ、県内企業とマッチングして経営課題の解決や人材育成を進めることで企業成長と地域活性化を図る新たなプログラムを創出

(日時)令和7年5月～令和8年2月

(内容) ①プロジェクト会議（5月～1月）

②特別セミナー(11/22)参加者30名

③キックオフシンポジウム（2/13）他



○成果・評価：本事業を通して、令和8年度から産学官金がそれぞれ強みを発揮しながら連携し、外部中核人材との協働により、地域企業の経営課題解決と産業振興に貢献し、地域経済の持続的成長を目指す「かがわ」企業価値・人材価値共創プロジェクトの実施に向けて、産学官金によるコンソーシアムを結成（3/30コンソーシアム締結）

○今後の課題：令和8年10月のプログラム開講に向けて地域企業や中核人材の募集等、コンソーシアムと連携・協力・支援の実施

○交付決定額：1,819,000円



当取組みの問い合わせ先：大学・地域共創プラットフォーム香川（プロジェクトチーム）  
香川県高松市幸町1-1  
(TEL) 087-832-1368 (e-mail) <https://chiiki-pf.kagawa-u.ac.jp/>